FTDのOracle脆弱性(CVE-2019-1559)を調べる( )

内容

お問い合わせ内容

- 侵入テスト中に、CVE-2019-1559として識別されたTLSパディングOracleの脆弱性（ゾンビPOODLEおよびゴールデンドル）がCisco Firewall Threat Defense(FTD)デバイスで報告されました。
- 脆弱性は、FTDインターフェイスに関連付けられているIPアドレスで検出されました。
- この脆弱性レポートでは、調査と修復が必要な潜在的なセキュリティの漏洩について懸念が生じました。

環境

- HW：任意
- SW:Cisco Secure FTDバージョン7.4.2.4その他のソフトウェアバージョンも報告できます。

解決策

- 報告された脆弱性CVE-2019-1559(TLS Padding Oracle Vulnerability - Zombie POODLE and GOLDENDOODLE)は、バージョン7.4.2.4を実行するFTDデバイスに対して徹底的に調査されました。脆弱性スキャナによって誤検出の結果が生成され、報告されたデバイスはCVE-2019-1559の影響を受けません。
- FTDバージョン7.4.2.4は、報告されているTLSパディングのOracle脆弱性の影響を受けないため、このセキュリティ上の問題に対処するための追加のアクションは必要ありませんでした。
- 詳細については、https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/cvr?cveIdList=CVE-2019-

1559#~cveを確認してください。

原因

この脆弱性レポートは、CVE-2019-1559への潜在的なエクスポージャを特定したペネトレーションテストツールによって生成されました。ただし、FTDバージョン7.4.2.4は、この特定のTLSパディングOracleの脆弱性の影響を受けないことが判明しました。このアラートの原因は、脆弱性スキャンツールによる誤検出、またはこの特定のCVEに対するこのデバイスの脆弱性の誤評価である可能性があります。

関連コンテンツ

- https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/cvr?cveIdList=CVE-2019-1559#~cve
- Cisco Bug ID CSCvp80474
- https://www.cve.org/CVERecord?id=CVE-2019-1559
- https://nvd.nist.gov/vuln/detail/cve-2019-1559

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。